

安全・安心の確保と地域産業の活性化のための社会資本整備の推進について

ものづくりを中心とした高度な産業集積や、豊かな観光資源等の地域資源を有している中国地方の各地域が、それぞれの特色を生かして自立的に発展すると同時に、相互に補完し合うことにより中国地方全体の経済・交流基盤、国際競争力の更なる強化を図るとともに、先日被害想定が公表された南海トラフ巨大地震をはじめとする如何なる大災害の発生時においても機能する国土を構築するためには、多軸型国土構造の形成と、産業インフラや地域間ネットワークの確立が不可欠である。

また、昨年12月に出された「今後の高速道路のあり方中間とりまとめ」においても、災害に強い高速道路ネットワークの在り方や安定的でわかりやすい料金制度の在り方が示されたところであり、その早急な具体化が必要となっている。

については、高速道路ネットワークの早期整備をはじめ、高速鉄道網並びに国際拠点港湾及び重要港湾の整備とともに、多軸型国土構造の形成、高速道路の料金制度の具体化及び地域間ネットワークを確立するための社会資本整備の所要の予算が確保されるよう、次の事項について一層の取組を強く要請する。

1 高速道路ネットワーク等の早期整備

中国地方の高速道路ネットワークには依然として山陰道をはじめとする多くのミッシングリンクが存在していることから、平成25年度予算概算要求で国土交通省が対前年1.09倍となる3,995億円を要求している「全国ミッシングリンクの整備」において所要の予算を確実に確保し、高速道路ネットワークの早期整備を図るべく、事業中区間の一層の整備促進と未事業化区間の早期事業化を図ること。

また、高速道路と一体となって緊急輸送道路網の骨格を形成するとともに、地域間や物流拠点間の連携を強化する地域高規格道路や主要な国道・地方道についても、整備促進のための所要の予算を確実に確保すること。

2 高速道路の料金制度の具体化

高速道路の料金制度については、対距離制を基本とし、全国共通の水準とすべきであり、特に本四高速道路の料金については、全国プール制に組み入れ、償還期間の延長など、必要な措置を講じること。また、その具体的な実施方針について平成24年度末を目途に取りまとめること。

3 全国の高速鉄道網の整備

平成 25 年度予算概算要求で国土交通省が要求している「幹線鉄道の高速度・利便性向上に向けた調査」を確実に実施し、高速鉄道網の整備について、改めて国として明確な方針を示すこと。

また、方針の決定に当たっては、特に高速鉄道網の整備が立ち後れている地方に配慮したものとすること。

4 港湾の整備促進等

- (1) 中国地方の産業の国際競争力の強化に資する物流基盤の充実を図るため、国際拠点港湾及び重要港湾の整備拡充に必要な予算を確保するとともに、緊急かつ円滑な港湾整備を促進すること。
- (2) 資源等の国際バルク貨物の大型船舶による一括大量輸送を可能とし、低廉かつ安定的な輸送を実現し、瀬戸内地域の産業全体の競争力強化、ひいては、我が国産業全体の底上げに資するため、国際バルク戦略港湾に選定された港湾の必要な施設整備及び諸規制の緩和等について、地方の意見や実情に十分配慮した国策にふさわしい制度を設計し、推進すること。

また、日本海側港湾の国際競争力を強化し、日本海地域の経済発展に貢献するため、「日本海側拠点港湾」に選定された港湾の機能の充実・強化を図ること。

平成 24 年 1 月 21 日

中国地方知事会



鳥取県知事	平井伸治
島根県知事	溝口善兵衛
岡山県知事	伊原木隆太
広島県知事	湯崎英彦
山口県知事	山本繁太郎